

残薬に応じた処方削除の提案

プレアボイドとは薬学的ケアから患者の不利益（副作用、相互作用、治療効果不十分など）を回避あるいは軽減した事例を意味します。今回は患者の服用状況を確認することで残薬削減に貢献できた事例のプレアボイドを紹介いたします。

患者背景

・脳梗塞・急性期に対して精査加療後、退院予定の患者

【退院処方】

テルミサルタン錠 40 mg 1回1錠 1日1回朝食後 14日分
酸化マグネシウム錠 330mg 1回1錠 1日3回毎食後（自己調節可）14日分

Aさん



Aさん、もうすぐ退院ですね。
退院処方としてテルミサルタンと酸化マグネシウムが出ています。それぞれどのような薬かご存知ですか？

薬剤師



ずっと飲んでいる薬だから大丈夫ですよ。
テルミサルタンは血圧を下げるお薬で、酸化マグネシウムは便秘のお薬ですよ。酸化マグネシウムは毎日使うわけじゃないから家に結構余っているんです。



なるほど。調節されているんですね。
もし、酸化マグネシウムは今回必要ないようであれば医師に相談してみましようか？



そうしてもらえると助かります。
よろしくお願いします。



Aさんの退院処方なんですが、酸化マグネシウムは自己調節されており、ご自宅に残薬があるので今回は必要ないそうです。

医師



そうでしたか。
では今回はテルミサルタンだけ退院処方にしておきましょう。



患者の服用状況を確認することで、残薬の削減に貢献できた。